

ネコひっかき病の視野異常に関する研究

1. 研究の対象

高知大学医学部附属病院眼科において2019年4月1日から2023年12月31日までに当院にてネコひっかき病と診断された患者さんを対象にします。

2. 研究目的・方法

研究目的)

ネコひっかき病は *Bartonella Henselae* による人畜共通感染症です。多くは発熱、リンパ節腫脹などの風邪様症状のみで自然軽快しますが、非典型例では約2-5%に眼症状を伴います。眼症状は前眼部と後眼部病変に分類されます。後眼部病変には視神経網膜炎と限局性網脈絡膜炎があり、症状に応じて治療を行いますが、症状軽快後にも視野異常が残存している例があります。ネコひっかき病による視野異常を検討している報告は多くありません。そこで今回高知大学医学部眼科学教室は附属病院に通院されネコひっかき病と診断された患者さんを対象に、視野異常について検討することになりました。

研究期間)

倫理委員会承認日～2027年3月31日

方法)

2019年4月1日から2023年12月31日までにネコひっかき病と診断され視野検査を行った患者さんを対象者として、年齢、性別、視野検査結果、症状などを診療記録より収集します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報については診療記録より収集します。この研究のために新たな検査や試料採取することはありません。

取得する情報)

年齢、性別、血液検査結果、眼科検査、病歴等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の

方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部附属病院眼科 TEL 088-880-2638 FAX 088-880-2189

研究責任者：高知大学医学部附属病院眼科 溝渕朋佳

-----以上